

大丸有 SDGs ACT5 公式



## ACT5 メンバー ポイントアプリ



## 企業インタビュー

三菱地所株式会社

# 丸の内からSDGs! 大手町・丸の内・有楽町地区を舞台に サステナブルなアクションを推進する 大丸有SDGs ACT5

「コロナ感染拡大の影響により私たちのライフスタイルも大きく変化しました。東京のビジネスの中心である丸の内では今どのようなことが起きているのでしょうか。」  
大手町・丸の内・有楽町地区を舞台にサステナブルなアクションを推進する「大丸有SDGs ACT5」について三菱地所株式会社サステナビリティ推進部の長井頼寛さんにお話しを伺いました。

聞き手：中地 愛 (JEEF)

——はじめまして。本日はよろしくお願いたします。

大手町・丸の内・有楽町地区（以下、「大丸有エリア」）を舞台にSDGs達成に向けた活動を推進するプロジェクト「大丸有SDGs ACT5」が展開されていますが、私がこのプロジェクトを知ったきっかけは丸ビルで見かけたお弁当ガラの回収ボックスでした。お弁当を買うというタイミングで働く方もリサイクル、環境問題への気付きが生まれ、素晴らしいプロジェクトだと思いました。

「大丸有SDGs ACT5」の活動のひとつである「丸の内エコユプロジェクト」です。株式会社ヨコタ東北が製造するP&Pリパック

という再生材含有率の高い弁当容器を大丸有エリアのお弁当を販売する店舗に購入してもらい、食事

SDGs ACT5プロジェクトの発足の経緯についても教えてください。

の後のお弁当ガラはエリア内の随所に設置された専用回収ボックスへ入れてもらいます。回収ボックスに入れる前に、ひと手間、容器の表面に貼つてあるフィルムを剥がしてフィルム部分のみを廃棄してもらうことで全く汚れがつかない状態の使用済み容器を回収することができます。容器製造過程において、フィルムを剥がすために付いているシールは障がい者の方に一枚一枚貼る作業をしていただいています。

——環境福祉事業でもあるのです

ね。働く人、お弁当を提供する人、町ぐるみの活動ですね。大丸有

三菱地所は東京駅前の大丸有エリアにおいて複数の施設を管理運営しています。また、大丸有エリアには約4,300事業所、約28万人のワーカーが集積しているといわれています。その「まち」に集う人々の多様なリソースを掛け合わせ、SDGs達成に向けて私たちが何か出来ることがあるはずという発想がありました。面的なまちづくりをやつてきている中で、拠点置く企業も含めたムーブメントを起こすことができるのではないかと。そして我々一社だけで活動するのではなく、共創を生み出す



くみ”を作りたいという思いから  
 地方地域と一次産業に強い農林中  
 央金庫、日本経済新聞社、都市開  
 発を推進している私たち三菱地所  
 が集い、それぞれの持つ強み、  
 ノウハウを出し合い、この三社が中  
 軸の実行委員としてプロジェクトが  
 スタートしました。

——プロジェクトはどのように進  
 められているのでしょうか。

SDGsが目標としている17つの  
 ゴールから我々として取り組みたい  
 テーマを5つ設定し(1)「サステナ  
 ブルフード」2「気候変動と資源循環」  
 3「WELL・BEING」4「ダイ  
 バーシティ&インクルージョン」5「コ  
 ミュニケーション」テーマごとに丸  
 の内エリア内外の複数のパートナー  
 と企画を検討し推進しています。

プロジェクトの一例をご紹介します  
 すと、地方の農産物を東京行きの  
 高速バスの空きトラックに積んで、  
 都心で販売する「バスあいのり便」  
 という事業があります。その中で、  
 下り便を活用したサーキュレーショ  
 ンの実証に取り組みました。

東京から生分解性ストロー等を  
 同じく空きトラックに積み、長野  
 県内の堆肥舎で堆肥製造を行ない、  
 その堆肥を活用して生産した野菜  
 を都市が消費することで、都市と  
 地域が連携した循環モデルに取り  
 組みました。その他、新型コロナ  
 ウイルス感染拡大の影響を受けて、  
 販売の機会が減り、行き場を失っ  
 た水産物を食べて漁師さんを応援  
 するプロジェクト『漁師さん応援  
 プロジェクト』などを農林中央金  
 庫と進めています。このほかにも複  
 数のアプローチでSDGsアクション  
 が創出されるプロジェクトを企画  
 しています。

——「大丸有SDGsACT5」  
 は多様なステークホルダーの方が

繋がりが、お互いの想いに寄り添う  
 企画が実施されているのですね。  
 SDGsゴール達成に向けた地方  
 と都心の好循環を生み出している  
 プロジェクトから多く学ばせてい  
 いただきました。エリアを訪れた私  
 たちもアートや食など楽しみなが  
 ら参加ができるのも魅力的ですね。  
 私たちがすぐ始められそうなこ  
 とはありますか？

この今年5月にスタートした  
 「ACT5メンバーポイント」は携  
 帯にアプリをダウンロードすると、  
 エコバックやマイボトル、着なくなっ  
 た衣類の持参、地産地消マルシェで  
 のお買い物など該当エリア内でS  
 DGs活動をすることでポイント  
 が獲得でき、貯まったポイントでサ  
 ステナビリティに配慮した商品と  
 の交換、またポイントの寄付など  
 に利用ができます。これにより個々  
 人のSDGs活動を後押しし、街  
 としての大きなムーブメントに繋  
 がっていくことを願っています。ぜ  
 ひご参加いただければ幸いです。

——SDGsアクションが起こせ  
 るように参加させていただきたい  
 と思います。ありがとうございます  
 でした！

App Store 用 QR コード



Google Play 用 QR コード



▲ポイントアプリ画面イメージ ※今後変更になる可能性があります。



▲ポイントアプリの3つの特徴